

G31 次の問い（問1・問2）に答えよ。

n 個のデータが配列 D （添字は 0 から始まる。）に格納されている。
ただし、 n は正の整数で、 n 個のデータはどれも 0 以上 9 以下の整数である。

問1 次の文章の空欄 $\boxed{\text{ア}}$ ・ $\boxed{\text{イ}}$ に当てはまる数字をマークせよ。

次は配列 D に格納されたデータの例である。

データの個数 n は 7 である。

$D[0] = 4, D[1] = 1, D[2] = 3, D[3] = 1, D[4] = 5, D[5] = 8, D[6] = 2$

この例では、 $D[2]$ に格納されている整数は $\boxed{\text{ア}}$ で、データ中で最大の整数は $\boxed{\text{イ}}$ である。

問2 次は、 n 個のデータが配列 D に格納されているとき、 $D[0], D[1], \dots, D[n-1]$ に格納されている 1 の個数を変数 kosu に代入し、その値を表示するプログラム（処理）である。
空欄 $\boxed{\text{ウ}}$ ・ $\boxed{\text{エ}}$ に入れるのに最も適当なものを、後の解答群のうちから一つずつ選べ。

- (01) データを読み込み配列 D に格納し、データの個数を変数 n に格納する
(02) $\text{kosu} = 0$
(03) x を 0 から $n-1$ まで 1 ずつ増やしながら：
(04) | もし $\boxed{\text{ウ}}$
(05) | | $\boxed{\text{エ}}$
(06) 表示する (kosu)

$\boxed{\text{ウ}}$ の解答群

- ④ $D[x] == 1$ ① $D[x] != 1$ ② $D[\text{kosu}] == 1$ ③ $D[\text{kosu}] != 1$

$\boxed{\text{エ}}$ の解答群

- ④ $\text{kosu} = 1$ ① $\text{kosu} = \text{kosu} + 1$ ② $D[x] = 1$ ③ $D[x] = D[x] + 1$